

(仮称) E-KIZUNAグローバルサミット開催検討事業

要求額 25,000千円

背景・経緯

- ▶ 平成30年8月23日に開催された都市経営戦略会議において、「(仮称) E-KIZUNA グローバルサミット」の開催について承認。
- ▶ 平成30年10月23日イクレイとさいたま市における相互協力に関する協定を締結。
- ▶ 平成30年11月8日の市長定例記者会見の場において、「(仮称) E-KIZUNA グローバルサミット」の開催について発信。

目的

「(仮称) E-KIZUNA グローバルサミット」の場において、海外の環境先進都市との交流・連携を通じ、本市の環境施策の取組を国内外に発信していくとともに、「東日本の中枢都市にふさわしい環境未来都市・MICE都市さいたま」の実現に向けて実施する。

概要

- ▶ これまで実施してきた「E-KIZUNAサミット」の国際化を目指した発展・拡充。
- ▶ 実施時期は、さいたま市合併20周年である2021年度を想定。
- ▶ 会議の会場は、大宮・さいたま新都心エリアを想定。また視察場所としては、浦和美園エリアを想定
- ▶ 会議の規模は、海外から50か国（100名）程度を含む約300人を想定

今後の方針

- ▶ イクレイや国（環境省等）との連携を図りながら、国内外の動向や関係部局、有識者等の意見を踏まえ、検討・精査を実施

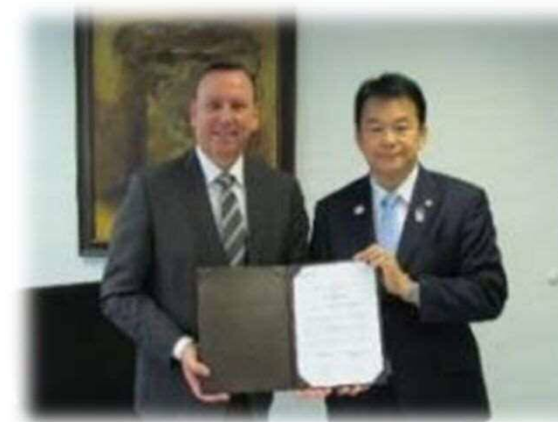
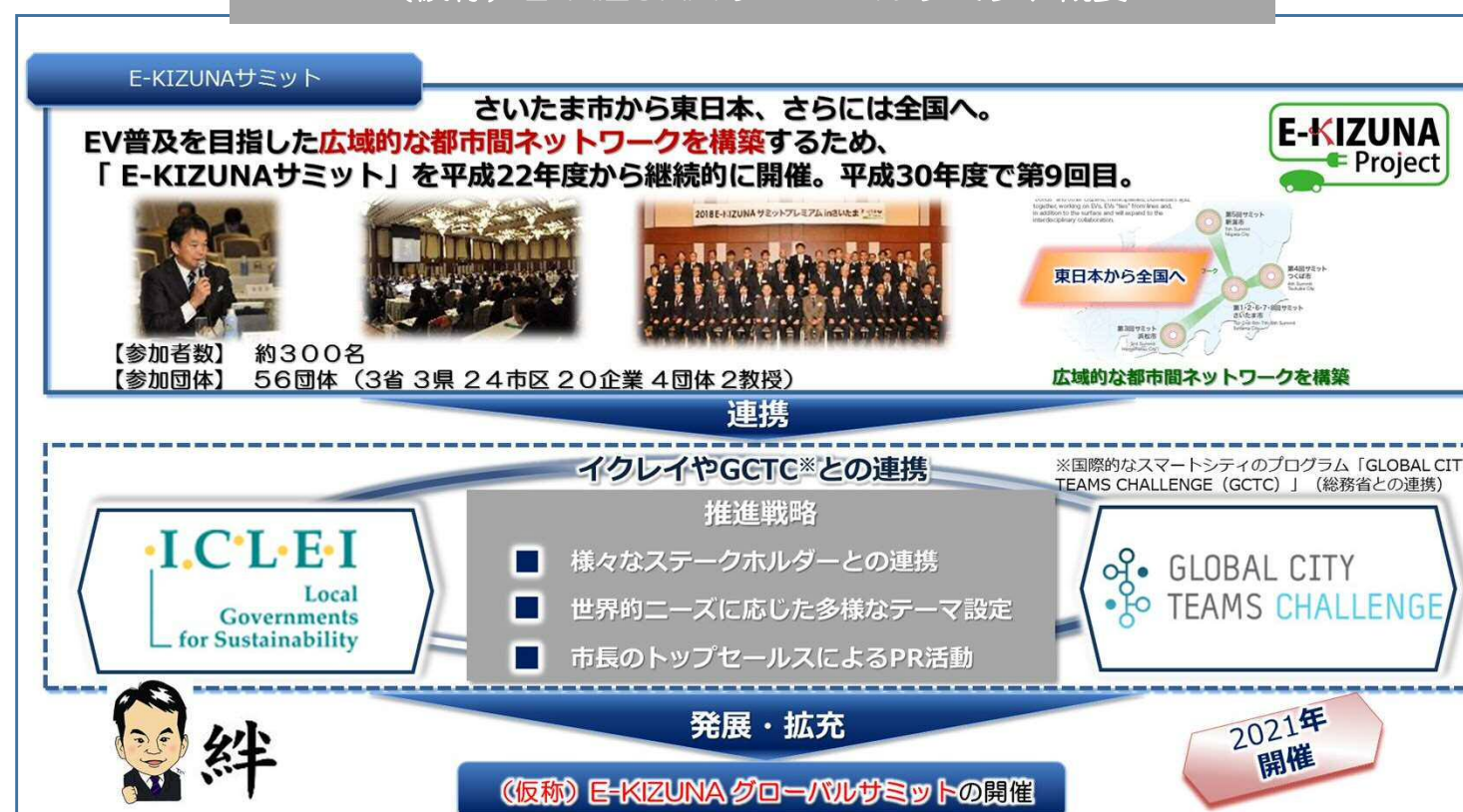
スケジュール

年度	2019年度	2020年度	2021年度
主要日程	特区期間	東京オリンピック・パラリンピック	さいたま市合併20周年
EVバス	実証運行	実装運行	
国の支援	【新規】環境省と連携（共催など）		
全体計画	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 詳細設計 ▶ 予算編成 ▶ 組織編成 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 実施準備 ▶ 各関係機関との調整 	(仮称)E-KIZUNA グローバルサミット

平成31年度実施項目

- (1) 既存国際会議等の国内外の動向調査、学術会議（分科会）の内容検討及び登壇者調整等
- (2) 広報・後援・支援団体についての検討
- (3) 国際会議のコンセプト・スケジュールの検討
- (4) 有識者ヒアリング等の実施
- (5) 必要となるインフラ整備に関する検討・調整
- (6) インフラ整備等計画（案）の策定
✓ 2019年9月末を目途に中間報告
- (7) 定例会開催に伴う会議支援及び議事録作成

(仮称) E-KIZUNA グローバルサミット概要



イクレイとさいたま市における相互協力に関する協定を締結
平成30年10月23日